

LocalGenerateNFT Project

ローカルで動作する Excel ファイルとアイテム（画像ファイル）群を読み込んで、構成通りのアイテムを一括作成するプロジェクト。

環境

- OS
 - Windows11 22H2
 - macOS Monterey 12.6
- Docker Desktop
 - Version 4.14.1

使用方法

環境構築

Docker desktop をインストールする

[Docker desktopダウンロードページ](#)

コンテナをビルドして立ち上げる

コンテナというプログラムの実施環境を準備する。

以下の作業は、WindowsならPowerShell、Macならターミナルでコマンドを打って実施する。

```
cd <プロジェクトルートのパス>
# コンテナのビルド（2～3分程度かかる）
docker-compose build
# コンテナの立ち上げ
docker-compose up -d
```

データ設置

事前に `./data/` に元の画像フォルダ、アイテムの設定が書いてある Excel ファイルを置いておく

LocalGenerateNFT

```
└─data
    ├──cnt01
    ├──cnt02
    ├──cnt03
    ├──cnt04
    ├──cnt05
    └─items.xlsm
```

実行

```
# 透かしがない画像が生成されるデフォルト構成の実行コマンド
docker exec -it art-generator_local_app python LocalGenerateNFT/app.py
```

プロジェクトルートのoutputにタイムスタンプがフォルダ名になった出力がされる。
中身に生成された画像ファイルがある。

コマンドオプション

| オプション | 説明 | デフォルト値 |
|---------------------------------------|-------------|-----------------|
| --image_path <IMAGE_PATH> | 画像のフォルダのルート | data/ |
| --excel_path <EXCEL_PATH> | エクセルファイルのパス | data/items.xlsm |
| --enable_watermark <ENABLE_WATERMARK> | 透かしを入れるか否か | False |

例 1: 以下のコマンドでは透かしが入った画像が生成される

```
docker exec -it art-generator_local_app python LocalGenerateNFT/app.py --
enable_watermark True
```

例 2: 以下のコマンドでは透かしがない画像が生成される

```
docker exec -it art-generator_local_app python LocalGenerateNFT/app.py --
enable_watermark False
```

注意事項

ベータ版のため動作不良を起こす可能性あり、
不具合は状況やデータを添付してお問い合わせください。

更新履歴

| No | 更新日 | 更新者 | 改訂内容 |
|----|------------|-------|------|
| 1 | 2022/11/19 | 石原 義久 | 初版発行 |